

「G空間EXPO」開催に向けた準備状況

1. 趣旨・目的について

地理空間情報活用推進基本法(平成 19 年 5 月成立)及び地理空間情報活用推進基本計画(平成 20 年 4 月閣議決定)に基づき地理空間情報高度活用社会の実現を図るためには、社会のニーズをとらえた施策を実施し、技術開発や多様なサービスの展開を実現すること等が重要であり、産学官の連携が必要である。

衛星測位の利用推進や地理空間情報を活用した産業創出を目指して、国は、新産業の創造に寄与する講演会やシンポジウム、新商品・新サービスの展示会、産学官の関係者の情報交換会等を同時に開催する「G空間EXPO」を民間と連携して開催し、新たな産業・サービスの創出や既存のサービスの高度化・発展に関する、民間の提案や創意工夫を掘り起こすこととしている。

2. 経緯

平成 20 年 4 月	地理空間情報活用推進基本計画に明記(別紙 1)
平成 20 年 8 月	地理空間情報の活用推進に関する行動計画に明記
平成 21 年 6 月	地理空間情報活用推進会議幹事会(準備状況報告)
平成 21 年 7 月	地理空間情報産学官連携協議会 G空間EXPOに関するワーキンググループ及びG空間EXPO実行委員会設置 (開催内容、運営方法等について検討)

3. 開催期間・規模・内容等について

- 開催期間：平成 22 年 9 月 19 日(日)、20 日(月・祝)、21 日(火)の 3 日間
- 開催場所：パシフィコ横浜 横浜市西区みなとみらい 1-1-1
- 開催内容：基調講演、シンポジウム、展示会・体験型催しなどを想定
- 訴求対象：広く国民一般(小学生～大人)を対象
- 入場料：無料
- 主催：G空間EXPO実行委員会

4. 具体的な準備状況について

(1) 開会式等の式典

9 月 19 日(日)に行う開会式等の式典について別紙 2 のとおり検討している。開会式典は、横浜みなとみらいホールで記念講演などを開催することを予定している。(別紙 2)

(2) シンポジウム

9月19日(日)から21日(月)の3日間に、会議センターやアネックス会場などを使用して産学官から30テーマを開催する。(別紙3)

(3) 展示会等

展示については、126千円/小間で現在募集中である。展示会場の規模は、3月末までの申し込み状況を基に決定する。2月20日現在、約440小間の出展意向である。

また、展示会場には、来場者がG空間社会の実現イメージを理解し、体験してもらうため、企画展を設置することを検討している。(別紙4)

(4) 周知(広報)

公式のHP(URL <http://www.g-expo.jp/>)を開設して周知や情報発信を行っている。

また、実行委員会の構成員のネットワークや業界メディアを活用したビジネス来場者向けの広報と学校へのアプローチなどの一般来場者向けの広報を区別して実施している。今後、マスメディアを通じた広報やイベント、事後広報等を予定している。

(別紙5)

5. 今後のスケジュールについて

現在、G空間EXPO実行委員会より、各関係団体等に参加・協力の呼びかけを行っており、今後は具体的な展示会やシンポジウムの規模や方針を調整していく。

また、以下のスケジュールのとおり、「G空間EXPO」の開催・成功を目指し、産官学が連携を深めて企画・運営を行っていく。

平成22年

- | | |
|-----------|---|
| 4月 | 第6回G空間EXPOWG及び実行委員会の開催(予定)
(会場スペース等の確定) |
| 5月 | 現地での実施者説明会 |
| 6月 | 第7回G空間EXPOWG及び実行委員会の開催(予定)
(会場時間割、プログラム等の確定)
広報(雑誌・新聞等) |
| 8月 | 第8回G空間EXPOWG及び実行委員会の開催(予定) |
| 9月19日～21日 | G空間EXPOの開催 |